

とらぶる太 2014 夏号

キレイに撮ってね♡

ルンちゃんの日な撮影会!

後半は
ティアーユ先生

成人向
FOR ADULT ONLY

ルンの家に呼ばれた
リトはルンから
写真を撮ってくれと
頼まれたのだった：

※単行本10巻収録の番外編が元ネタです。

既にカメラの影響で
おかしくなっているリト

いいよ
いいよ！

最高だよー！

パ
ン
ャ

パ
ン
ャ

自分から
お願いした
事だけど：

ツ
ツ
キ

パ
ン
ャ

い
い
よー！

やっぱり
恥ずかしいよー

パ
ン
ャ

す
ご
く
エ
ロ
い
よー！

「ルンの撮影会」



よし！じゃあ次は
オナニーしてみようか！

えーっ！！



らららららよー！

うわ…
リトくんの
ズボンあんなに
膨らんでる…
興奮してるのかな？



ど…
どうしよう…
リトくんの
前で
オナニー？

でも
リトくんに
襲って
もらうには
やった方が…



リトくんの理性を
飛ばしちゃうんだ！

い…
いいよ…

ちゃんと
見ててね…♡

おおおっ！！

ぐちっ



あっ♡

んっ♡

ビクッ

いいよ!

見られてるからいつもより
感じちゃうっ♡

んっ♡

あっ♡

ぬっ

ぬっ

んっ

あっ♡

あっ

んっ

んっ♡

ビクッ

凄く恥ずかしいのに…
指が止まらないよお♡

リト…くん…

もっと
激しく!

も…もっと
見てえっ♡



ん♡

ああ♡

ピュッ

ダメえ...っ
もう...っ
イっちゃううっっ!!

ピュッ

ビュッ

ぬゅん
ずゅん

ぬゅん

いいよ!

超エロいよ!

ビュッ

ビュッ

ビュッ

ピュッ
ピュッ
ピュッ
ピュッ
ピュッ
ピュッ
ピュッ
ピュッ
ピュッ
ピュッ

ああ♡
ああ♡
ああ♡



感動した!

凄く
良かった!

はあ

はあ

そ...そ...



はっっ♡

はっっ♡

私...リトくんの前で
イっちゃった...



そろそろ襲ってこないかな...

あの...
リトくん...

他に
したい事ない?



じゃあ
次は...

これを
舐めて!

えっ?



さあ早くして!

えーっ!



にぎって!
そんで舐めて!

うわーこれが
生オチンチン…
す…凄いです…



焦ってる
場合じゃないわ
自分で望んだ
事じゃない!

うおっ

んっ

んっ



いいよルン
その調子!

んっ

んっ

んっ

んっ



んっ

これが
リトくんの味…

んっ



いいよ!

目線
ちようだい!

あやほの

んっ
110
ミヤ

んっ

んっ

んっ
しゅっ

しゅっ

何か変な気分…
体が熱くなって…



んっ
あやほの

あやほの

あやほの

んっ



舐めてると私まで
感じてきちゃう…

んっ

あやほの

あやほの

あやほの

んっ

もっと奥まで
啜えてみて!

ルン…っ
もう出そう！

え？
出ちゃうの？

んっ？

顔にかける
からっ！
受けとめてっ！

はあっ

しゅっ

しゅっ

ふいあつ♡

ビュルッ

ビュルッ

クッ

クッ



これがリトくん...の精液の味...

パシヤ

凄くいい顔！
エロい！



ポロッ

あっ...



ブルブル



ルン...

はあ

はあ



リトくん！
他にもっと
したい事
ないの？

えっ？



もう少しで
襲って貰えそう
だったのに...

こうなったら...



い...いいよ
気にしないで...



う...うわわ
ご...ゴメン！
オレ取り返し
のつかない
事を...っ！

もう私の方から
襲っちゃうんだから！

リトくんになら
どんなHな事でも
してあげられるよ♡

ちよっ！

い…挿れちゃう
からね…

お…おい
待っ…

ぬあっ
ぬあっ

ブルブル

ガッ
ガッ

んうん

びん
あああああ

ルンっ…無茶
するなって！

ん…っ

大…丈夫…

ビクッ
ビクッ

痛い…けど…
でも嬉しい…



ルン…

ルン…そこまで
オレの事を…



私…後悔
してないよ…

前からずっとリトくんと
こうしたいって
思ってたんだもん…



ビクッ

あっ♡

ビクッ

あぁあ♡

ビクッ

あぁあ♡

あぁあ♡

あぁあ♡



ビクッ

あっ♡

ビクッ

んっ♡

じゃあ私から
動くね…♡

ビクッ

あぁあ♡

あぁあ♡

おっ…おい…
あまり無理するなよ…

これ…すごい…っ♡
オチンチンが奥に当たってえ…っ♡

はぁっ♡

ビクッ♡

んっ♡

ムム♡

あんっ♡

どちゅっ

ちゅっ♡

っしゅっ

おっ♡



ルン…っ

ビクッ

ビクッ

そんなに激しく動かれたら
すぐに出ちまうって…っ！

いいよ…腔内なかに
出してえ…っ♡

リトくんの全部
受け止めるから…っ♡



ビクッ

はああっ♡♡

びくっ

びくっ

ビクッ

ドクッ

リトくんの精液が
流れこんでくる…

あったかい…♡

あぁ…っ♡

はあ…っ♡







ああっ♡

リト……くん……
私のナカ……
気持ちイイ？

ビクッ

ビクッ

ああ……っ中がトロトロで
締め付けられて
すげえ気持ちいいよ！

フッフッ

グッ

はああっ♡

ズッ

ズッ

んっ♡

んっ♡

ちゅっ

ちゅっ



んっ♡

ずっ

ずっ

ちゅっ

ちゅっ

んっ♡

んっ♡

ずっ

ちゅっ





はあああああ♡

ビュッ

ビュッ

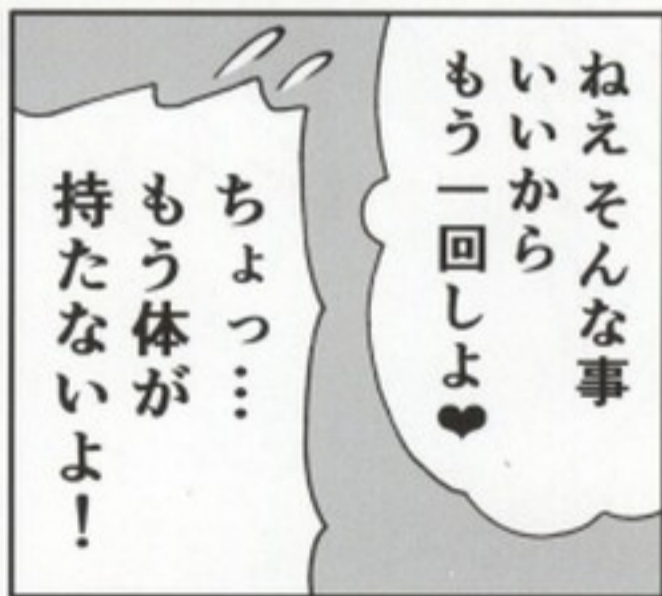
ニクニクニク

カッパッ

ああ♡

あ♡

リトくんの
精液でお腹
いっぱい♡



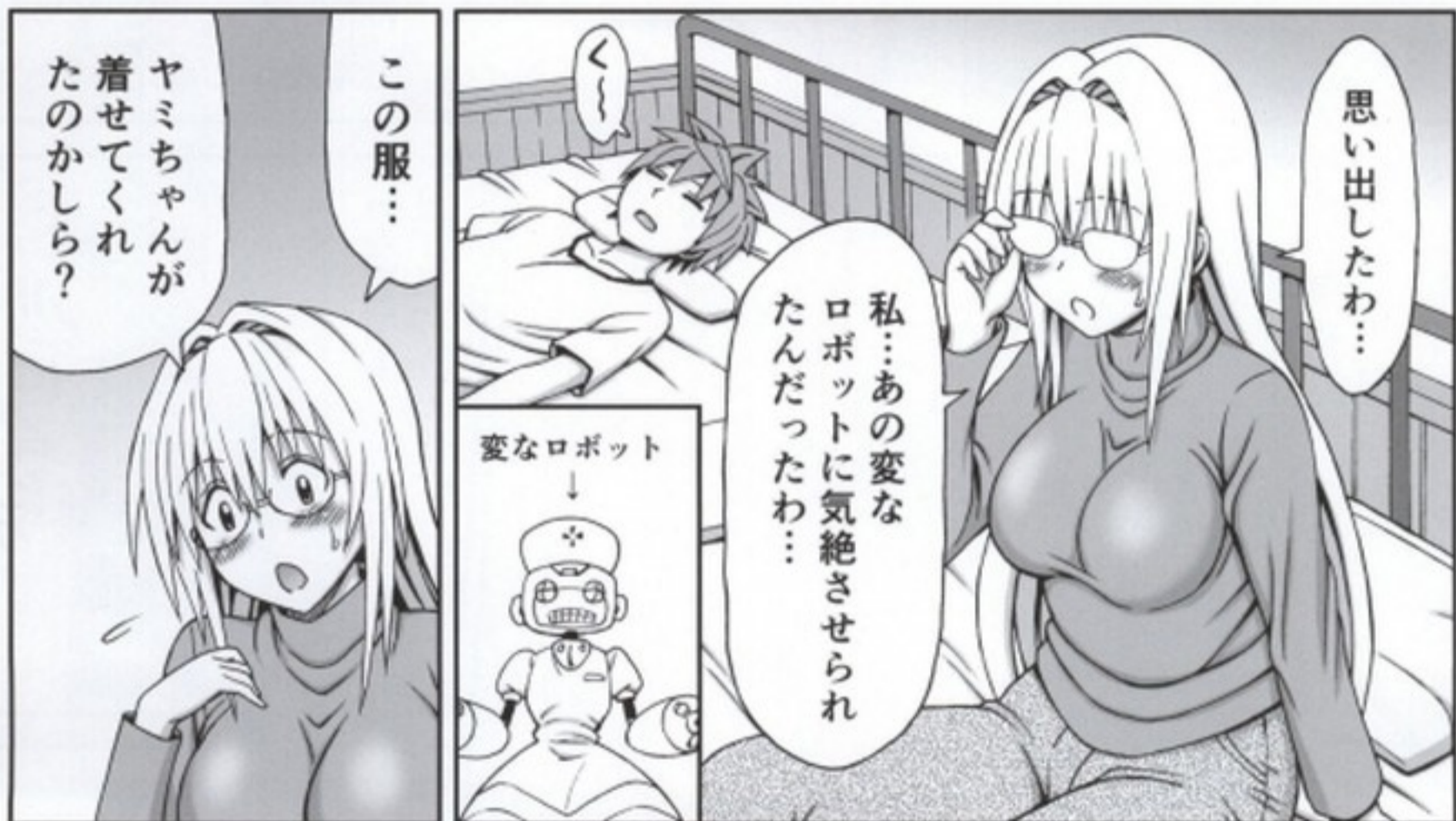


あれ？

ん…

私…何で寝てるんだろ？

うーん…



思い出したわ…

私…あの変なロボットに気絶させられたんだったわ…

変なロボット



この服…

ヤミちゃんが着せてくれたのかしら？

※このお話は単行本10巻に収録されている第38話が元ネタです。



結城くん…

ZZZZ

女の子から元に戻ってる…

えーっ！！

何で下がタオルのみ？





私…こんな事しちゃって
まるで変態じゃない…

な…舐めても
起きない…よね？

んっ…

ひゅあやっ

はあ

ビクビクッ

はあ



う…

ビクッ

うん…



いけないと
わかってるのに
止められない…

んっ

んっ

じゅるっ

がゅぽっ

がゅぽっ



これ以上
したら絶対
起きちゃう…

でもここまで
きたらもう…





焦ると
とんでも無いことを
言い出す人だな…
そこが可愛い所でも
あるんだけど…



あの…
メチャクチャにして
いいと言ったけど…

あまり変態的な
事を求められると
困っちゃうかな…

そんな要求
しませんよ！

普通に
挿れますから…

うん…

オチンチン来る…っ

あっ♡

あ♡はああ♡

ずあゆるうらっ

くあっ

W



挿れられてすぐなのに
もう気持ちイイ……っ♡

あはあ♡

ズッ
ズッ
ズッ

グッ
グッ
グッ

ズッ
ズッ
ズッ



うん……
頑張ってる……っ♡

あ♡
ん♡

な……なるべく
我慢します……

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ



先生……っ そんなに強く
締め付けられたらすぐ
イっちゃいます……っ……

ヒクッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ



調整なんて
できないよ……

そ……そんな事
言われても……っ

ズッ
ズッ
ズッ



最近…性欲を抑えられなくなってる…

私…セックス依存症になっちゃったのかな…?





先生……っ！
もう……限界……っ

でっ……出ちやう……っ

いいよ……来てえ……っ♥

このまま臍内に
出して……っ♥



はあ
ああ
ああ

ビク
ビク
ツ

ビク
ビク
ツ

あ
あ
あ

ヒク
ヒク
ツ

ひゅ
る

ひゅ
る

はああ……っ
いっぱい
注がれちゃった……♥

はーっ

はーっ

ぬあっ

まだ固いから
もう一回
出来るわよね？

うあっ

ビクッ

ビクッ

あーっ
あーっ
あーっ
あーっ

今度は私が
動くからね…♡

あーっ
んっ

あーっ
あーっ
あーっ

あーっ
あーっ

はあっ
はあっ

あーっ
あーっ

ビクッ
ビクッ

あっ♡

腰が勝手に
動いちゃう…っ♡

んっ♡



あぁ♡

スッポッ

すっぽっ

先生……

あぁ♡

スッポッ

すっぽっ

セックス…大好き♡

オレまた…
で…出るっ！

あぁ♡

すっぽっ

あぁ♡



はあああああ

フワ

ムム

ムム

ビュクッ

ム

ビュクッ

ビュルッ

その後…





ふんわり
いんど
ど